



# 原口 由菜さん

大分南高2年

差別や孤立のない社会へ

望む性別へ

外観要件に手術の余地 銭湯、トイレは課題に

深い知識を日本中に

性別平等

ジェンダーの透視図

同性婚姻自由

多数者が認める範囲の人権 懸念

LGBT法が成立

心「その他」SRHRの主体確保の「つ

Sexual「性」と「生殖」に関する  
Reproductive 健康と権利  
Health  
Rights

性別変更を認める

手術求める規定

2004年03  
2020年代の  
様子

まとめ

LGBTQについてのの記事を読んでいく  
なかで、今の日本は世界に比べて理解  
や制度が遅れていることを知りました。  
様々なニュースで、心と身体の間が繋がる  
人が記事を読んでいていろいろの理由  
が分かります。それや理解を深めることを  
願って、少しでもいい方向としたいと思います。  
正しい知識を持って、みんなが自分らしく  
生きていける日本にしていきたいです。

私の体は私のもの

同性別も存在している国

- 1 オランダ (2001年4月1日)
- 2 ベルギー (2003年4月1日)
- 3 スペイン (2005年6月5日)
- 4 カナダ
- 5 北南アフリカ

半数、暴力被害相談せず

Lesbian (レスビアン)  
Gay (ゲイ)  
Bisexual (バイセクシュアル)  
Transgender (トランスジェンダー)  
Questioning (クwestioning)

〔問①〕左の記事は「おおいた切り抜き新聞グランプリ」の高校生の部受賞作品です。下記の見出しに入る言葉を解説記事を読んで考え答えましょう。

答え【「 現状知って 」  
と思ひ作成】

〔問②〕作者 原口由菜さんの話を  
読んで工夫した点を答えましょう。

答え【 写真や色を使うことで読  
者の気を引き付ける 】

〔問③〕左の審査評を読み、あなた  
が感じた原口さんの作品の良さを  
考え、下記のワクに100字以内  
でまとめましょう。

答え【 自由記述 ]

## 「現状知って」と思ひ作成



原口さんの話 最近、LGBTQについて目にする  
ことが増え、興味を持ちました。新聞のテーマを  
決める際「たくさんの人に現状を知ってほしい」と  
思ひ、作成しました。工夫した点は、写真や色を使  
うことで読者の気を引き付けるような一面にしまし  
た。

### 【審査票】

- ▼見出しも工夫して紙面をまとめている。
- ▼鋭い感性で記事を選び、社会のあり方を見つめている。
- ▼ジェンダーという分野で視野を広げ素晴らしい。
- ▼伝えたいことがストレートに伝わる。切り抜きも工夫。